株式会社 京都スペーサー

http://www.kyospe.co.jp/

本　　社	〒590-0157	大阪府堺市南区高尾1-527-1 TEL.(072)274-5556　FAX.(072)349-8886
札幌営業所	〒002-8081	北海道札幌市北区百合が原7-1-30 TEL.(011)776-3111　FAX.(011)776-3112 E-mail：sapporo@kyospe.co.jp
仙台営業所	〒983-0034	宮城県仙台市宮城野区扇町4-6-15 TEL.(022)782-3211　FAX.(022)782-3215 E-mail：sendai@kyospe.co.jp
埼玉営業所	〒338-0002	埼玉県さいたま市中央区下落合1013-1 スピカビル2階 TEL.(048)606-3368　FAX.(048)826-6730 E-mail：saitama@kyospe.co.jp
千葉北営業所	〒262-0012	千葉県千葉市花見川区千種町286-1 TEL.(043)307-8261　FAX.(043)307-8262 E-mail：chibakita@kyospe.co.jp
新宿営業所	〒160-0022	東京都新宿区新宿2-1-11 御苑スカイビル9F TEL.(03)5362-7711　FAX.(03)5362-7712 E-mail：shinjuku@kyospe.co.jp
立川営業所	〒190-0013	東京都立川市富士見町1-34-1 天野ビル602号室 TEL.(042)512-7251　FAX.(042)512-7252 E-mail：tachikawa@kyospe.co.jp
横浜営業所	〒223-0057	神奈川県横浜市港北区新羽町2041 TEL.(045)540-6211　FAX.(045)540-6212 E-mail：yokohama@kyospe.co.jp
中部営業所	〒491-0827	愛知県一宮市三ツ井3-5-22 TEL.(0586)75-3381　FAX.(0586)75-3390 E-mail：chubu@kyospe.co.jp
北陸営業所	〒924-0877	石川県白山市中町66 フクズミ別館2階B号室 TEL.(076)274-0445　FAX.(076)274-0446 E-mail：hokuriku@kyospe.co.jp
京都営業所	〒612-0822	京都府京都市伏見区深草鞍ケ谷43-1 TEL.(075)642-0820　FAX.(075)642-0850 E-mail：kyoto@kyospe.co.jp
大阪営業所	〒590-0157	大阪府堺市南区高尾1-527-1 TEL.(072)274-2011　FAX.(072)275-0087 E-mail：osaka@kyospe.co.jp
兵庫営業所	〒673-0891	兵庫県明石市大明石町1-5-4 三井住友銀行明石ビル6階 TEL.(078)200-6139　FAX.(078)939-8868 E-mail：hyogo@kyospe.co.jp
四国営業所	〒768-0014	香川県観音寺市流岡町946-1 TEL.(0875)57-5811　FAX.(0875)57-5815 E-mail：shikoku@kyospe.co.jp
福岡営業所	〒812-0892	福岡県福岡市博多区東那珂3-6-62 TEL.(092)414-2011　FAX.(092)414-2012 E-mail：fukuoka@kyospe.co.jp
大牟田営業所	〒836-0067	福岡県大牟田市四山町80-97 TEL.(0944)57-2011　FAX.(0944)57-2611 E-mail：omuta@kyospe.co.jp
南九州営業所	〒899-5111	鹿児島県霧島市隼人町姫城3-241 TEL.(0995)56-8673　FAX.(0995)56-8672 E-mail：minamikyushu@kyospe.co.jp

QRコードで製品サイトに
アクセスできます。

＜関連会社＞

株式会社 京スペハローサービス …… 現場での各種イベント請負会社
〒590-0142 大阪府堺市南区檜尾3852-7
TEL.(072)272-4600　FAX.(072)274-1226

大連伸宏建築材料有限公司 …… 株式会社 京都スペーサーの自社製品製造工場

商標登録 クルリン® 登録第5653584号

「クルリン®」は、
㈱京都スペーサーの登録商標です。

2025.05（Ver.8.0）D.AN

Ver.8.0

NETIS登録番号
KK-120075-VE(旧)

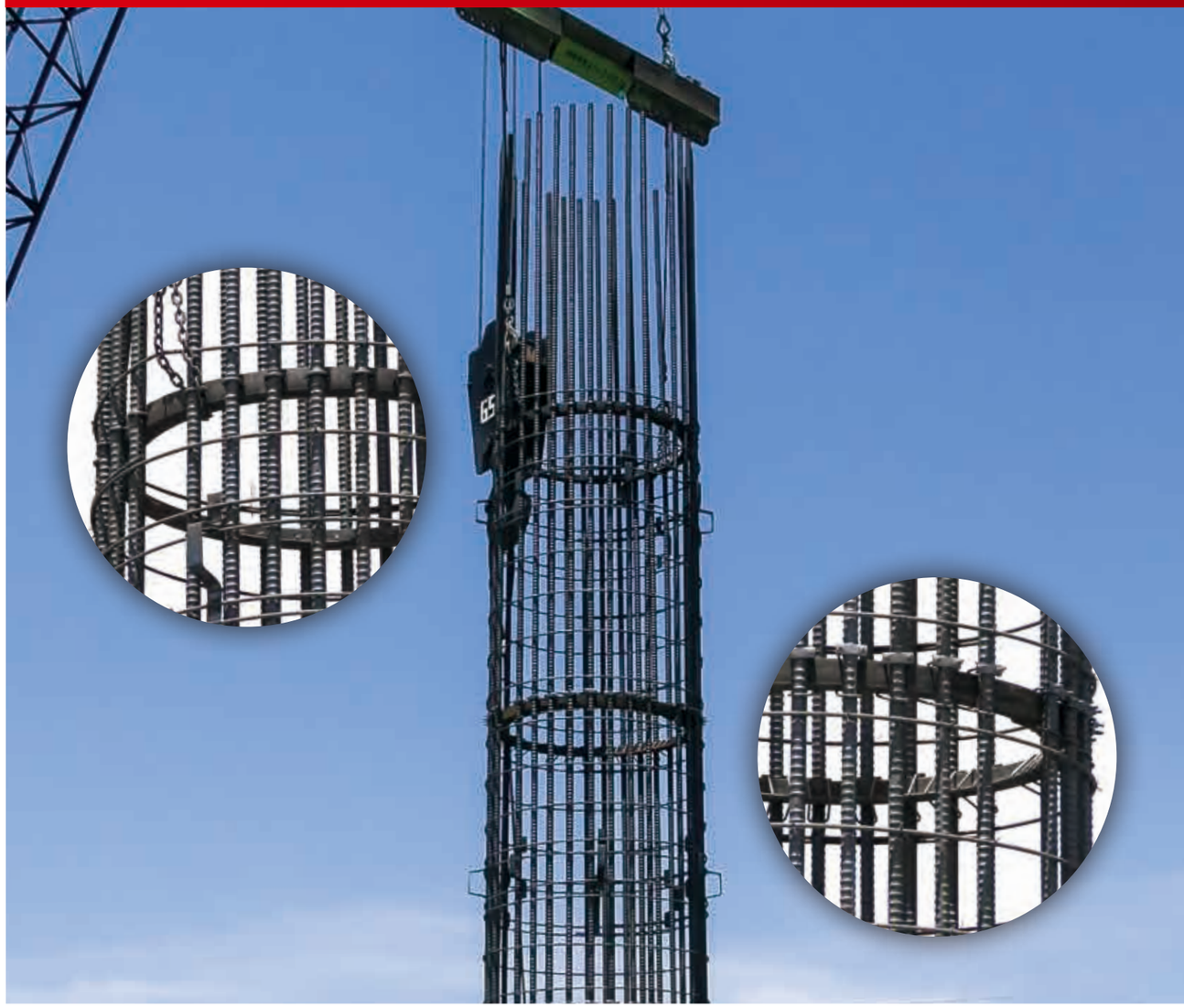
商標登録 登録第5653584号

クルリン®・補強リング

場所打ちコンクリート杭・連続地中壁

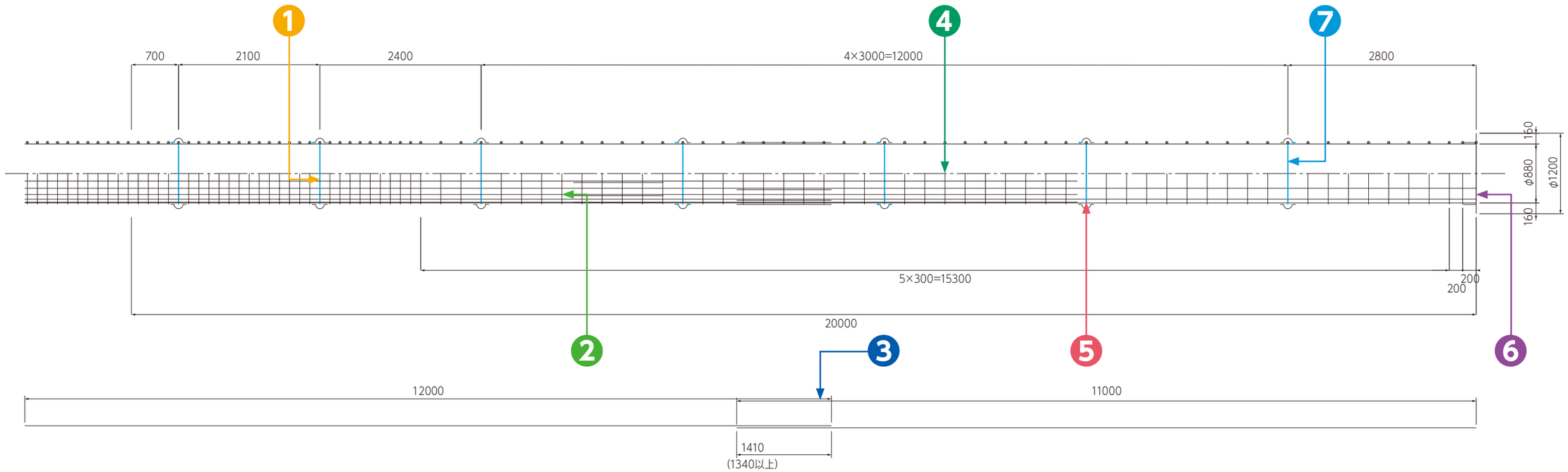
無溶接金具

施工の手引き



株式会社 京都スペーサー

鉄筋かご模式図



1 クルリン

KD（補強材:異形鉄筋）……P5～6
KF（補強材:フラットバー）……P7～8
KFD（補強材:フラットバー+異形鉄筋）……P9～10
KA（補強材:アングル）……P11～12
ねじれ防止金具（補強材:異形鉄筋）……P13

2 クルリン（帯筋用） P14

3 主筋重ね継手固定金具 P15・P16・P17・P22

4 フープバンド P18

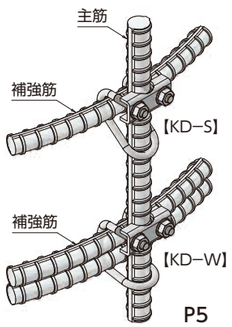
5 スペーサー固定金具 P19・P20

6 井桁筋固定金具 P21

7 補強リング P23・P24
Uボルト M12製品仕様書 P25・P26

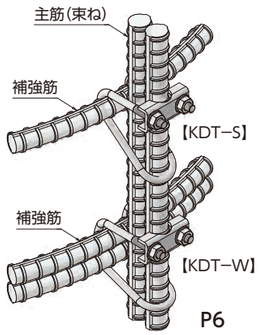
KD 主筋+組立補強材（異形鉄筋）

KD-S/W



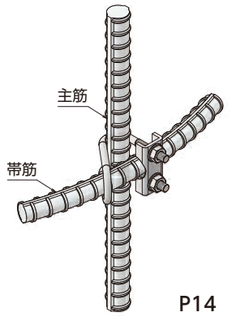
P5

KDT-S/W



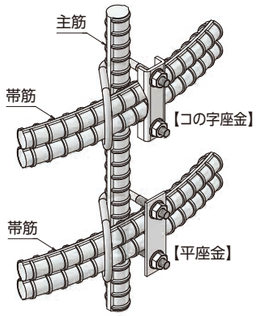
P6

KD-S（帯筋用）

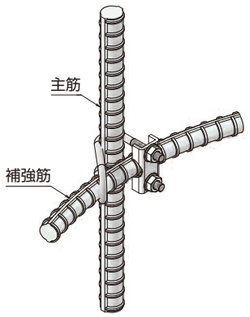


P14

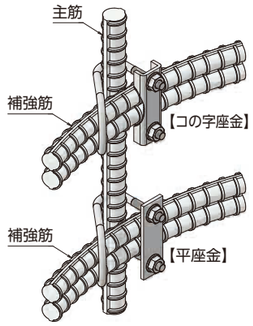
KD-W（帯筋用）



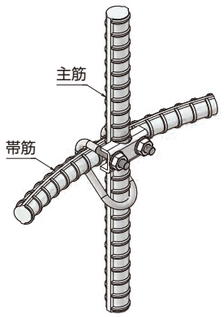
KD-S（内留）



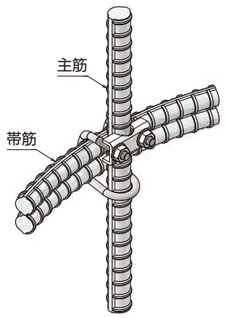
KD-W（内留）



KD-S（帯筋用内留）

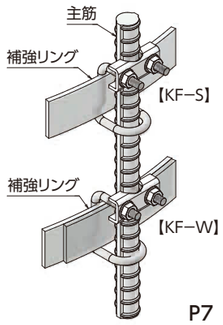


KD-W（帯筋用内留）



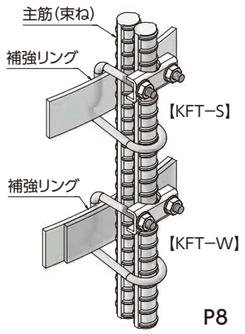
KF 主筋+組立補強材（フラットバー）

KF-S/W



P7

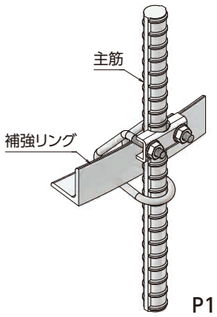
KFT-S/W



P8

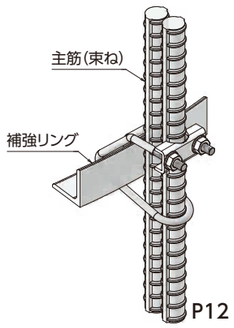
KA 主筋+組立補強材（アングル）

KA



P11

KAT

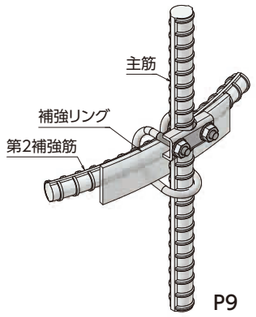


P12

KFD 主筋+組立補強材（フラットバー〈FB〉）+第2補強筋（異形鉄筋）

KFD-S

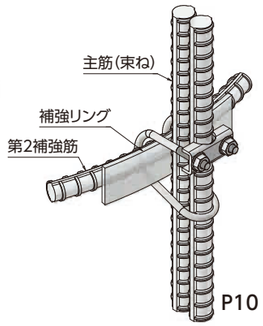
（FB+異形鉄筋+主筋）



P9

KFDT-S

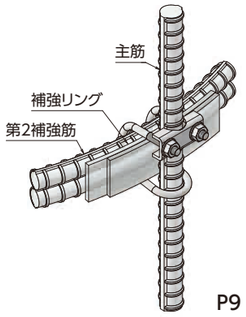
（FB+異形鉄筋+主筋×2）



P10

KFD-W

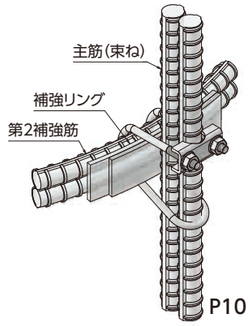
（FB×2+異形鉄筋×2+主筋）



P9

KFDT-W

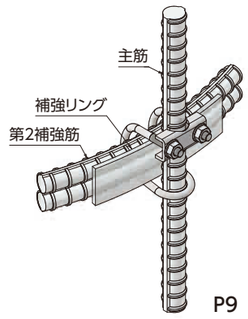
（FB×2+異形鉄筋×2+主筋×2）



P10

KFD-SW

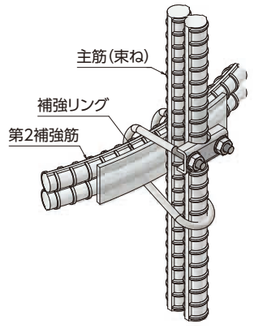
（FB+異形鉄筋×2+主筋）



P9

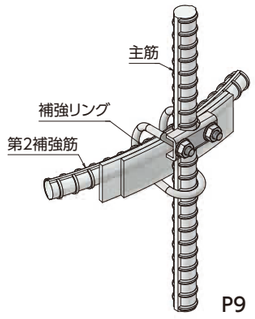
KFDT-SW

（FB+異形鉄筋×2+主筋×2）



KFD-WS

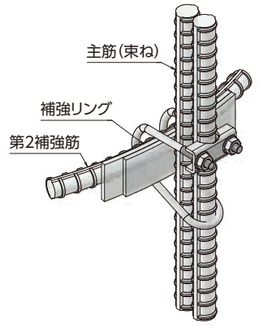
（FB×2+異形鉄筋+主筋）



P9

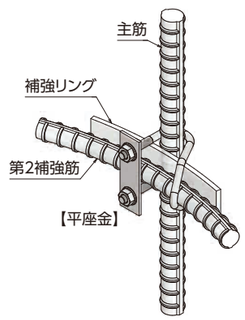
KFDT-WS

（FB×2+異形鉄筋+主筋×2）



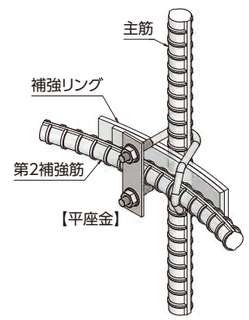
KFD-S（内留）

（FB+異形鉄筋+主筋）



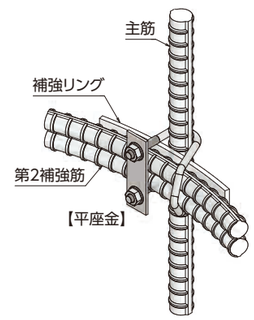
KFD-WS（内留）

（FB×2+異形鉄筋+主筋）



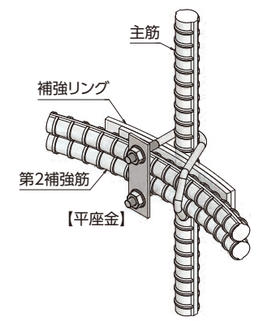
KFD-SW（内留）

（FB+異形鉄筋×2+主筋）



KFD-W（内留）

（FB×2+異形鉄筋×2+主筋）

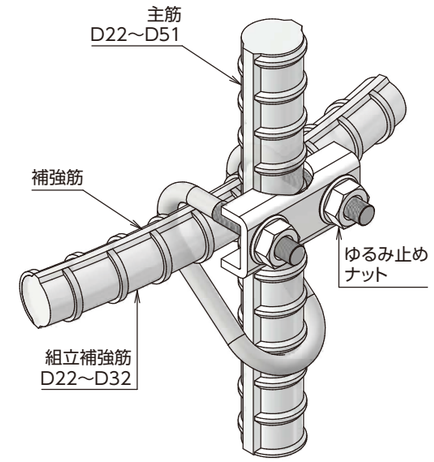


KD（補強材:異形鉄筋）

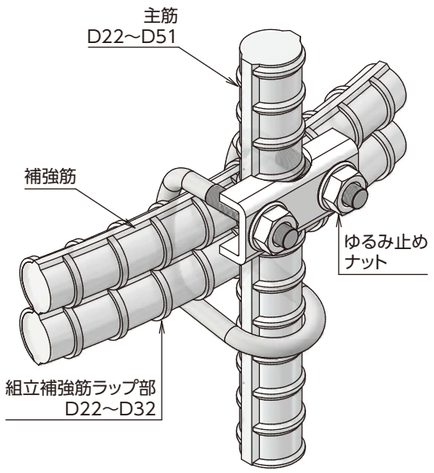
用　途

主筋と組立補強材の固定用

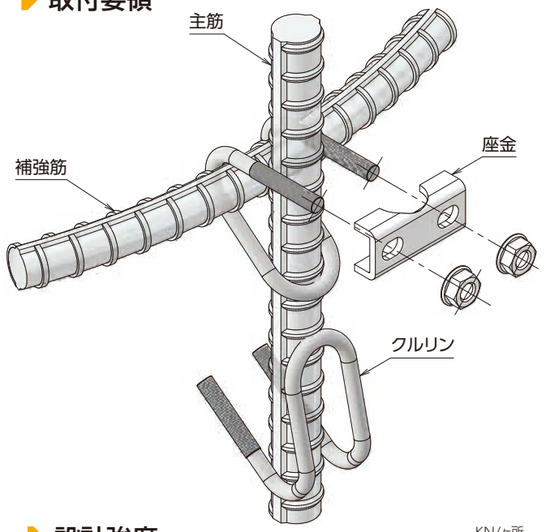
KD-S



KD-W



取付要領



設計強度

KN/ヶ所
(t/ヶ所)

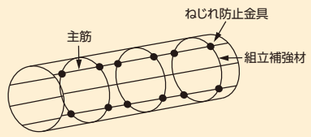
規格	最大荷重（破断）	許容支持力※	安全率（F）
主筋 D22～D51 × 補強材 D22～D32	90 (9)	45.0 (4.5)	F=2

●最大荷重は公的機関（引張試験報告書）からの数値を引用しています。

取付の注意点

※ 組み立て補強材の**ラップ部と主筋が交差する部分には**KD-Wをご使用ください。ラップ部以外はKD-Sをご使用ください。

※ 「ねじれ防止金具」との併用で、鉄筋かごのねじれ剛性が上がります。（組立補強筋1本当り4～6ヶ）[P13参照]



※ 主筋と組立補強材の交点は、全て無溶接金具で固定してください。（番線との併用不可）

※ ディープソケット#17をご用意ください。
締付トルクは15N･m以上30N･m以下の範囲で管理してください。

※ 座金は杭頭側へ装着してください。かんざし角パイプとの干渉を軽減できます。

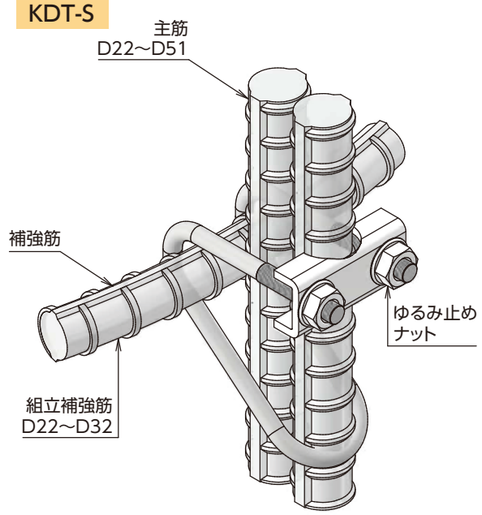
※金具は兼用ではありません。
※上記の組合せ以外については最寄りの営業所までお問い合わせください。
※製品の寸法・形状・材質は品質改善の為、予告なく変更することがあります。

KDT（補強材:異形鉄筋）

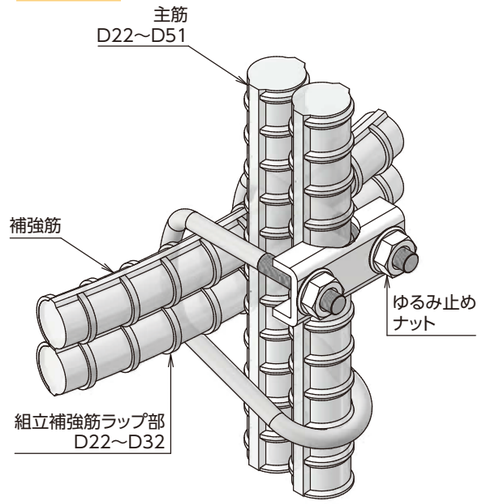
用　途

主筋と組立補強材の固定用

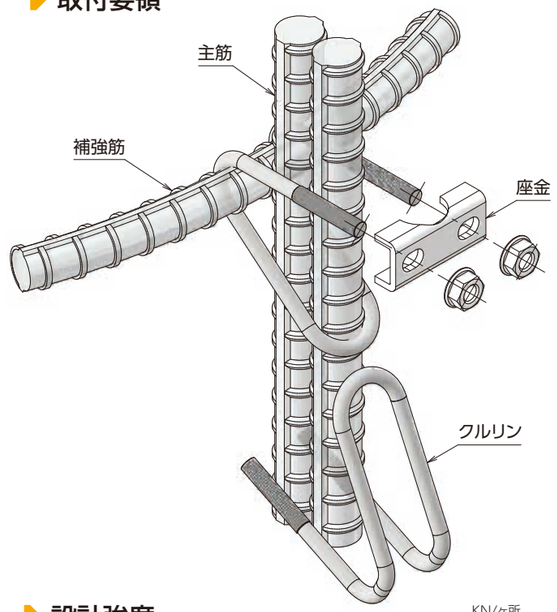
KDT-S



KDT-W



取付要領



設計強度

KN/ヶ所
(t/ヶ所)

規格	最大荷重（破断）	許容支持力※	安全率（F）
主筋 D22～D51 × 補強材 D22～D32	90 (9)	45.0 (4.5)	F=2

●最大荷重は公的機関（引張試験報告書）からの数値を引用しています。

取付の注意点

※ 組み立て補強材の**ラップ部と主筋が交差する部分には**KDT-Wをご使用ください。ラップ部以外はKDT-Sをご使用ください。

※ 主筋と組立補強材の交点は、全て無溶接金具で固定してください。（番線との併用不可）

※ ディープソケット#17をご用意ください。
締付トルクは15N･m以上30N･m以下の範囲で管理してください。

※ 座金は杭頭側へ装着してください。かんざし角パイプとの干渉を軽減できます。

※ 組立補強材に不具合がある場合は、無溶接金具を取付けられない可能性があります。

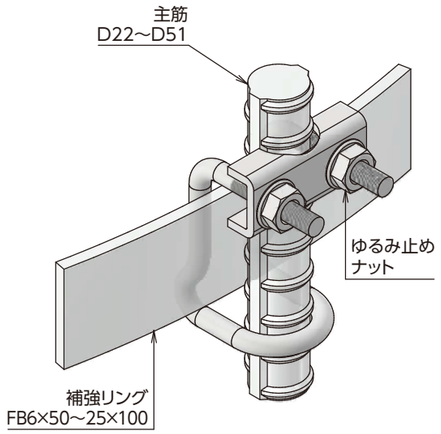
※金具は兼用ではありません。
※製品の寸法・形状・材質は品質改善の為、予告なく変更することがあります。

KF（補強材:フラットバー）

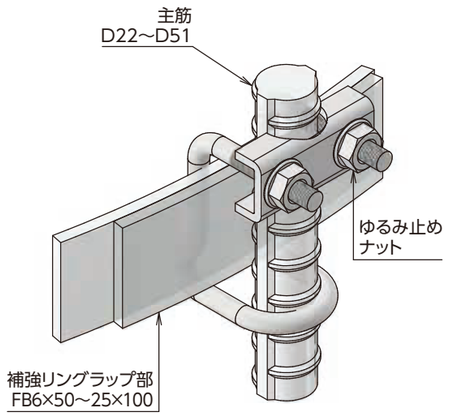
用　途

主筋と組立補強材の固定用

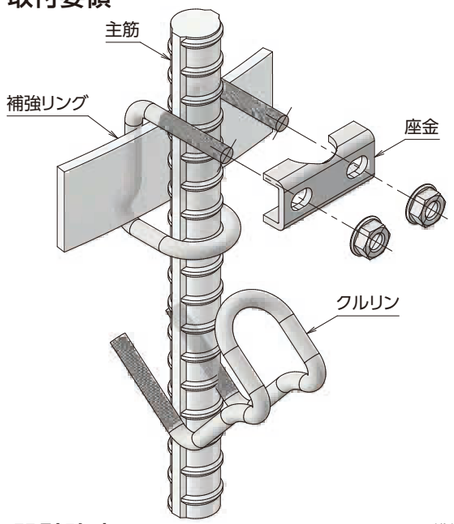
KF-S



KF-W



取付要領



設計強度

KN/ヶ所
(t/ヶ所)

規格	最大荷重(破断)	許容支持力※	安全率(F)
主筋 D22～D51 × 補強材 FB6×50～25×100	90 (9)	45.0 (4.5)	F=2

●最大荷重は公的機関(引張試験報告書)からの数値を引用しています。

取付の注意点

※ 組み立て補強材の**ラップ部と主筋が交差する部分には**KF-Wをご使用ください。ラップ部以外はKF-Sをご使用ください。

※ 主筋と組立補強材の交点は、全て無溶接金具で固定してください。(番線との併用不可)

※ ディープソケット#17をご用意ください。
締付トルクは15N･m以上30N･m以下の範囲で管理してください。

※ 座金は杭頭側へ装着してください。かんざし角パイプとの干渉を軽減できます。

※ 組立補強材に不具合がある場合は、無溶接金具を取付けられない可能性があります。

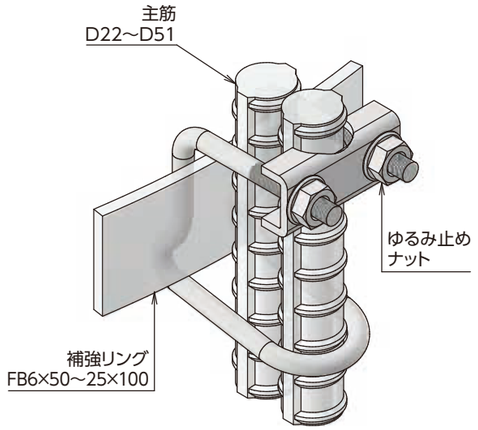
※金具は兼用ではありません。
※製品の寸法・形状・材質は品質改善の為、予告なく変更することがあります。

KFT（補強材:フラットバー）

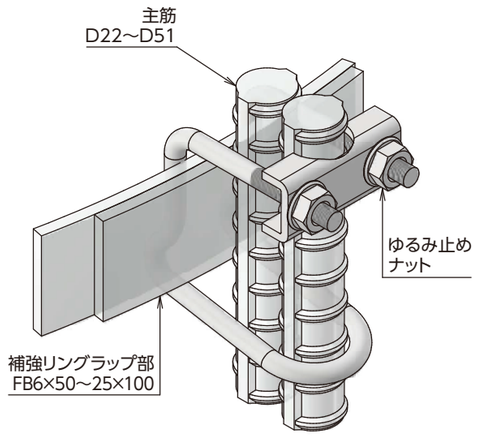
用　途

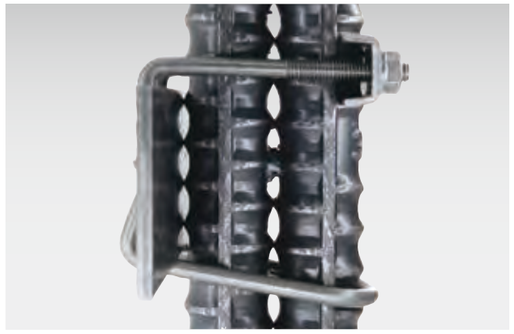
主筋と組立補強材の固定用

KFT-S

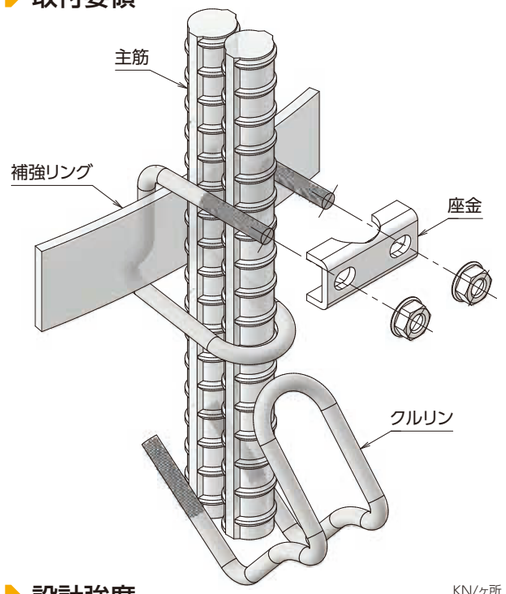


KFT-W





取付要領



設計強度

KN/ヶ所
(t/ヶ所)

規格	最大荷重(破断)	許容支持力※	安全率(F)
主筋 D22～D51 × 補強材 FB6×50～25×100	90 (9)	45.0 (4.5)	F=2

●最大荷重は公的機関(引張試験報告書)からの数値を引用しています。

取付の注意点

※ 組み立て補強材の**ラップ部と主筋が交差する部分には**KFT-Wをご使用ください。ラップ部以外はKFT-Sをご使用ください。

※ 主筋と組立補強材の交点は、全て無溶接金具で固定してください。(番線との併用不可)

※ ディープソケット#17をご用意ください。
締付トルクは15N･m以上30N･m以下の範囲で管理してください。

※ 座金は杭頭側へ装着してください。かんざし角パイプとの干渉を軽減できます。

※ 組立補強材に不具合がある場合は、無溶接金具を取付けられない可能性があります。

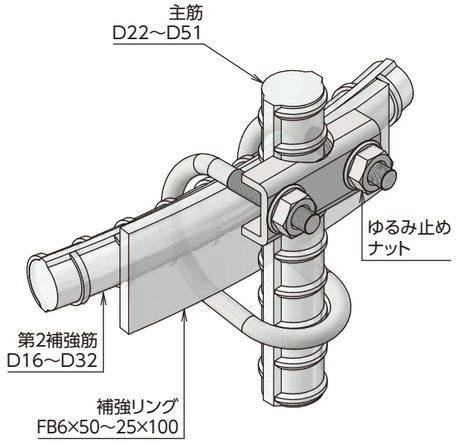
※金具は兼用ではありません。
※製品の寸法・形状・材質は品質改善の為、予告なく変更することがあります。

KFD（補強材:フラットバー+異形鉄筋）

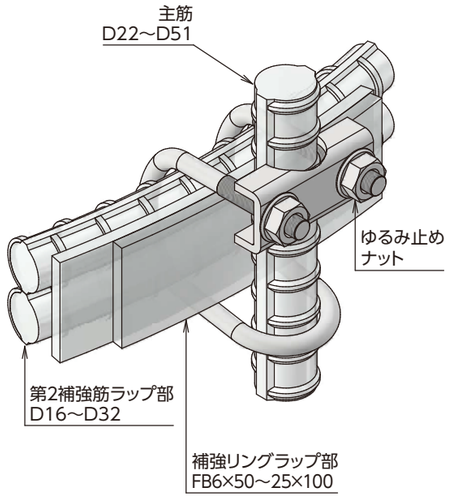
用　途

主筋と組立補強材の固定用

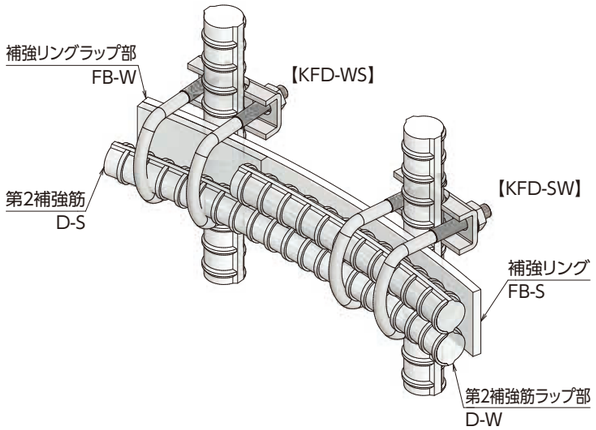
KFD-S



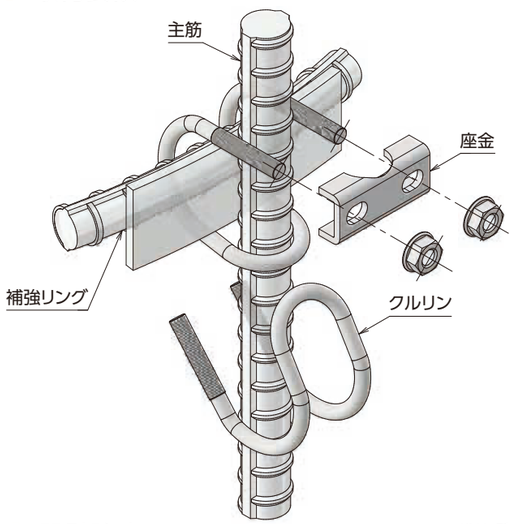
KFD-W



KFD-WS／KFD-SWのちがい



取付要領



設計強度

KN/ヶ所
(t/ヶ所)

規格	最大荷重（破断）	許容支持力※	安全率（F）
主筋 D22～D51 × FB6×50～25×100	90 (9)	45.0 (4.5)	F=2

●最大荷重は公的機関（引張試験報告書）からの数値を引用しています。

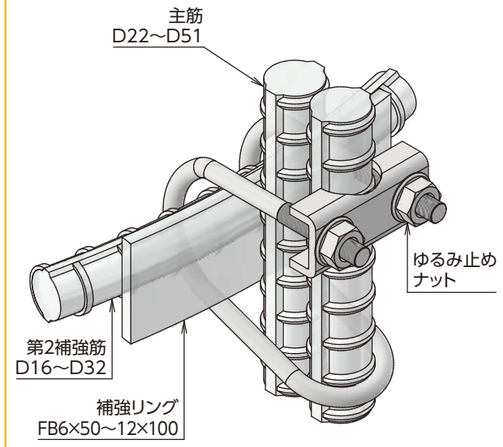
※金具は兼用ではありません。
※上記の組合せ以外については最寄りの営業所までお問い合わせください。
※製品の寸法・形状・材質は品質改善の為、予告なく変更することがあります。

KFDT（補強材:フラットバー+異形鉄筋）

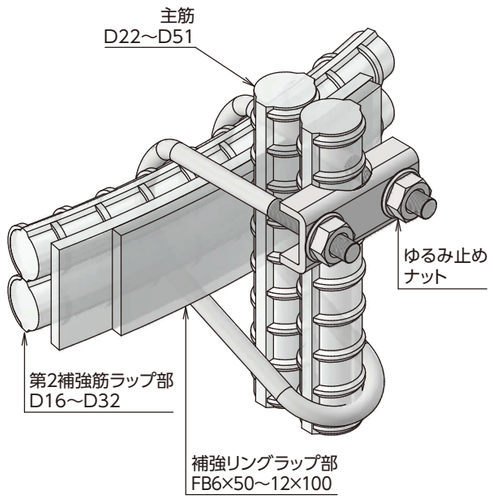
用　途

主筋と組立補強材の固定用

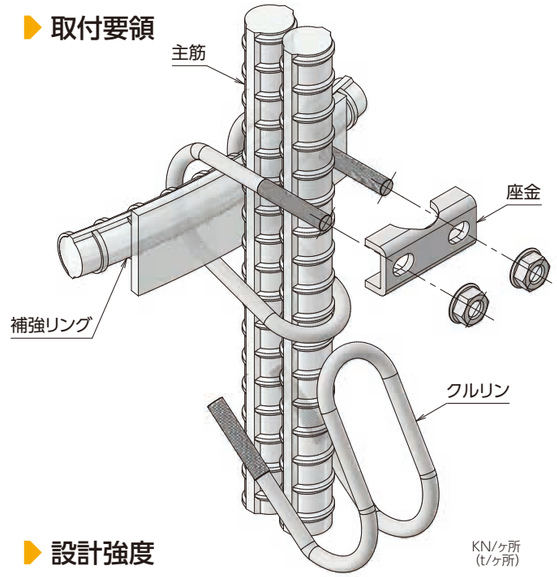
KFDT-S



KFDT-W



取付要領



設計強度

KN/ヶ所
(t/ヶ所)

規格	最大荷重（破断）	許容支持力※	安全率（F）
主筋 D22～51 × FB6×50～12×100	90 (9)	45.0 (4.5)	F=2

●最大荷重は公的機関（引張試験報告書）からの数値を引用しています。

取付の注意点

※ **標準仕様のKFD-W･KFDT-Wは、補強フラットバー、補強鉄筋ともにラップ部の設定になっています。**

※ 組立補強材の**ラップ部はフラットバーと第2補強筋も同一部分に合わせるよう加工してください。**また異形鉄筋はフラットバーのセンターに配置してください。
※位置ずれにより金具寸法が不足する場合があります。

※ 組み立て補強材の**ラップ部と主筋が交差する部分には**KFD-W･KFDT-Wをご使用ください。ラップ部以外はKFD-S･KFDT-Sをご使用ください。

※ 主筋と組立補強材の交点は、全て無溶接金具で固定してください。（番線との併用不可）

※ ディープソケット#17をご用意ください。
締付トルクは15N･m以上30N･m以下の範囲で管理してください。

※ 座金は杭頭側へ装着してください。かんざし角パイプとの干渉を軽減できます。

※ 組立補強材に不具合がある場合は、無溶接金具を取付けられない可能性があります。

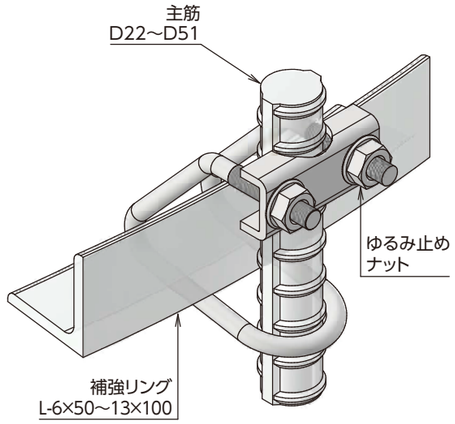
※金具は兼用ではありません。
※上記の組合せ以外については最寄りの営業所までお問い合わせください。
※製品の寸法・形状・材質は品質改善の為、予告なく変更することがあります。

KA（補強材:アングル）

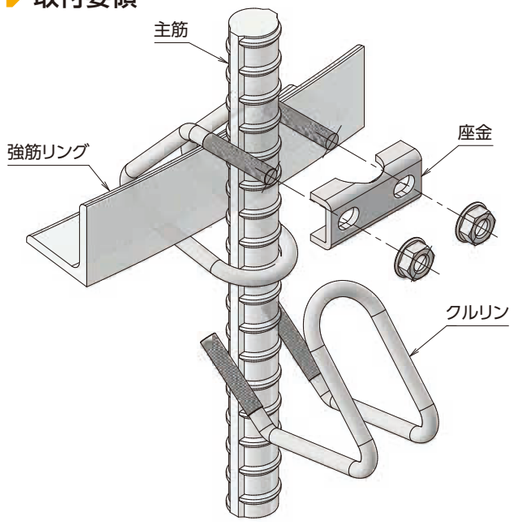
用　途

主筋と組立補強材の固定用

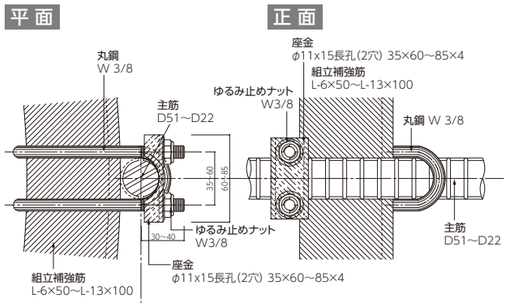
KA

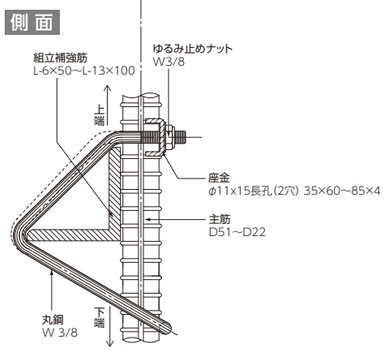


取付要領



製品図面





設計強度

KN/ヶ所
(t/ヶ所)

規格	最大荷重(破断)	許容支持力※	安全率(F)
主筋 D22～D51 × L-6×50～13×100	90 (9)	45.0 (4.5)	F=2

●最大荷重は公的機関(引張試験報告書)からの数値を引用しています。

取付の注意点

※ 主筋と組立補強材の交点は、全て無溶接金具で固定してください。(番線との併用不可)

※ ディープソケット#17をご用意ください。
締付トルクは15N･m以上30N･m以下の範囲で管理してください。

※ 座金は杭頭側へ装着してください。かんざし角パイプとの干渉を軽減できます。

※ 組立補強材に不具合がある場合は、無溶接金具を取付けられない可能性があります。

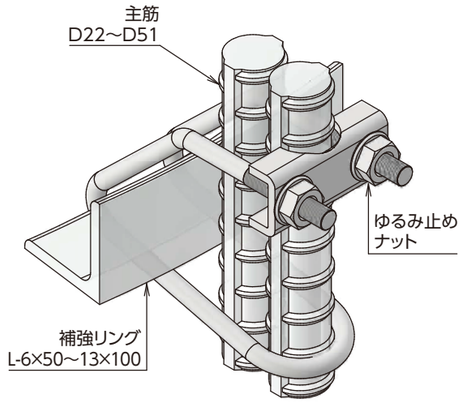
※金具は兼用ではありません。
※上記の組合せ以外については最寄りの営業所までお問い合わせください。
※製品の寸法・形状・材質は品質改善の為、予告なく変更することがあります。

KAT（補強材:アングル）

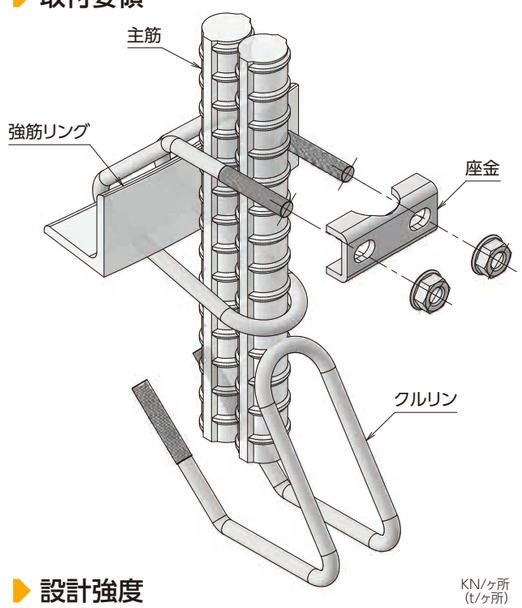
用　途

主筋と組立補強材の固定用

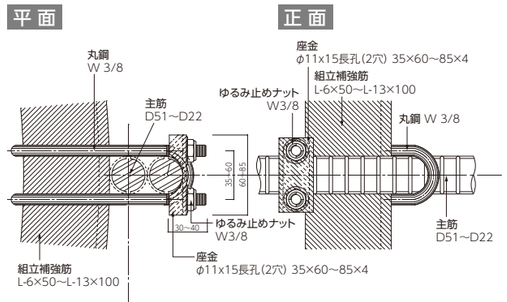
KAT

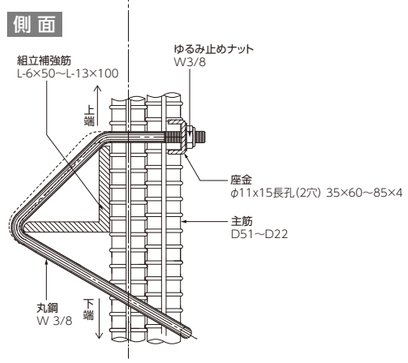


取付要領



製品図面





設計強度

KN/ヶ所
(t/ヶ所)

規格	最大荷重(破断)	許容支持力※	安全率(F)
主筋 D22～D51 × L-6×50～13×100	90 (9)	45.0 (4.5)	F=2

●最大荷重は公的機関(引張試験報告書)からの数値を引用しています。

取付の注意点

※ 主筋と組立補強材の交点は、全て無溶接金具で固定してください。(番線との併用不可)

※ ディープソケット#17をご用意ください。
締付トルクは15N･m以上30N･m以下の範囲で管理してください。

※ 座金は杭頭側へ装着してください。かんざし角パイプとの干渉を軽減できます。

※ 組立補強材に不具合がある場合は、無溶接金具を取付けられない可能性があります。

※金具は兼用ではありません。
※上記の組合せ以外については最寄りの営業所までお問い合わせください。
※製品の寸法・形状・材質は品質改善の為、予告なく変更することがあります。

無溶接金具 ❶ ねじれ防止金具

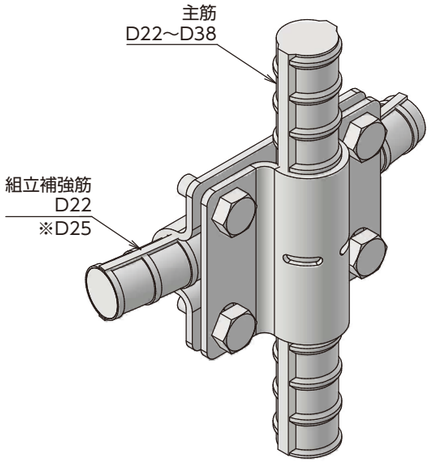
適合サイズ

主筋 D22～38×組立補強材D22

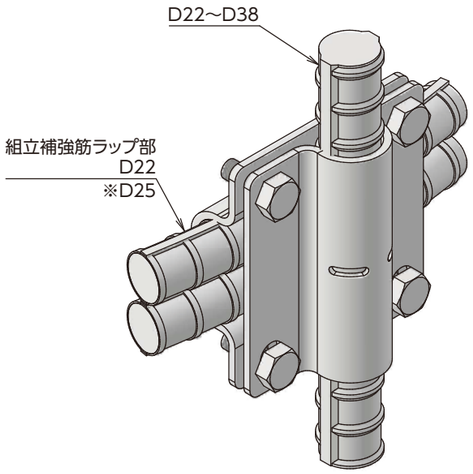
用　途

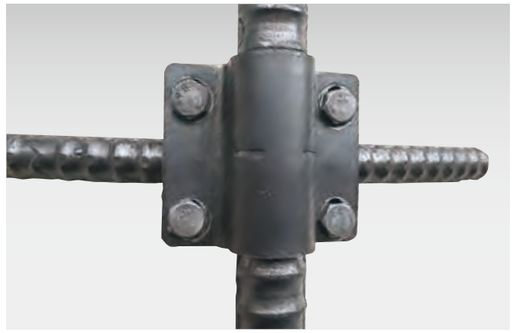
主筋と組立補強材のねじれ防止用

ねじれ防止-S

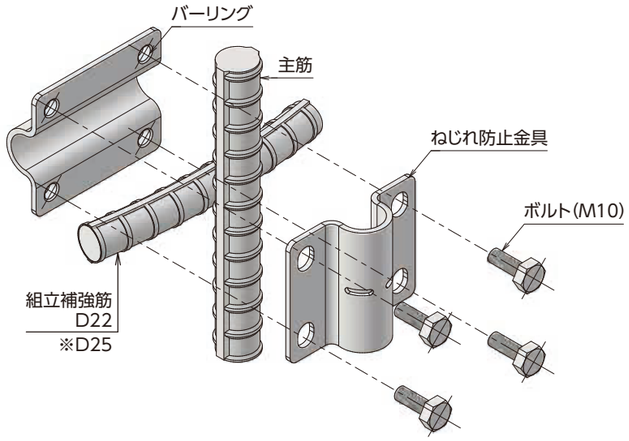


ねじれ防止-W





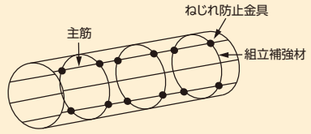
取付要領



取付の注意点

※ 組み立て補強材の**ラップ部と主筋が交差する部分には**ねじれ防止金具-Wをご使用ください。ラップ部以外はねじれ防止金具-Sをご使用ください。

※ ねじれ防止金具はクルリンKDとの併用で、鉄筋かごの剛性を向上させます。単品でのご使用をお控えください。[P5参照]



※ 主筋と組立補強材の交点は、全て無溶接金具で固定してください。(番線との併用不可)

※ ディープソケット#17をご用意ください。
締付トルクは15N･m以上30N･m以下の範囲で管理してください。

※ **異形鉄筋D22の組立補強材に対応しています。(D25は受注生産にて対応しますので納期のご確認をお願いいたします。)**

※金具は兼用ではありません。
※製品の寸法・形状・材質は品質改善の為、予告なく変更することがあります。

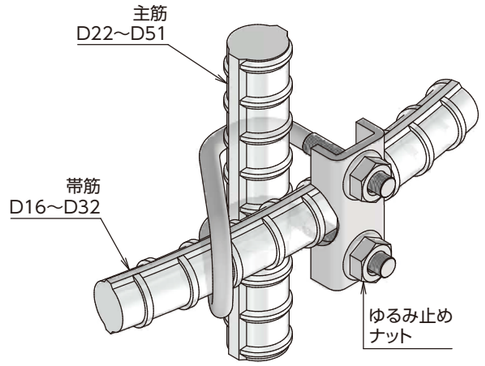
無溶接金具 ❷ クルリン

KD(帯筋用)

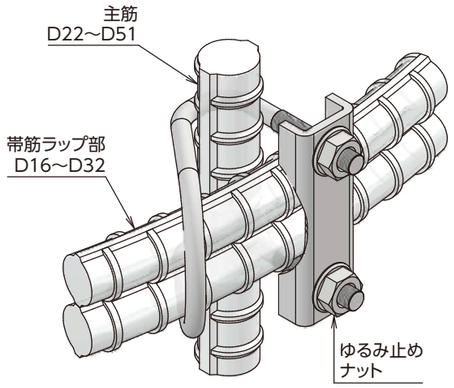
用　途

主筋と帯筋の固定用

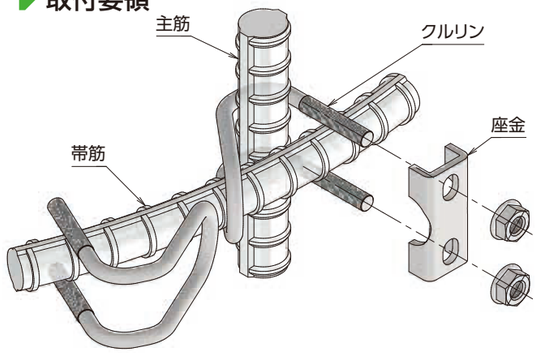
KD-S(帯筋用)



KD-W(帯筋用)

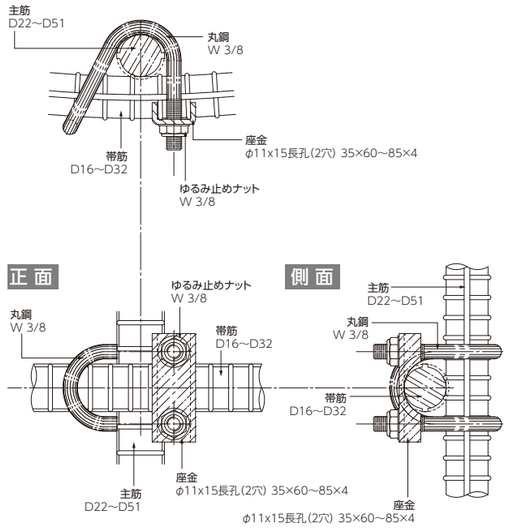


取付要領



製品図面

平 面



取付の注意点

※ 帯筋のラップ部と主筋が交差する部分はKD-W(帯筋用)をご使用ください。

※ 帯筋がD13以下の場合は対応できません。

※ ディープソケット#17をご用意ください。
締付トルクは15N･m以上30N･m以下の範囲で管理してください。

※金具は兼用ではありません。
※製品の寸法・形状・材質は品質改善の為、予告なく変更することがあります。

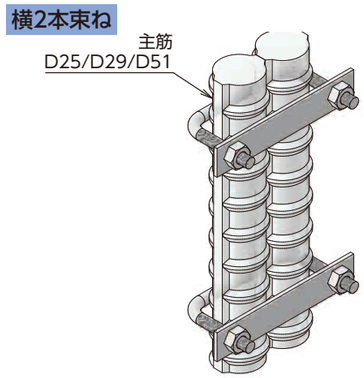
無溶接金具 ❸ 主筋重ね継手固定金具〈平座金〉

適合サイズ **主筋 D25/D29/D51**

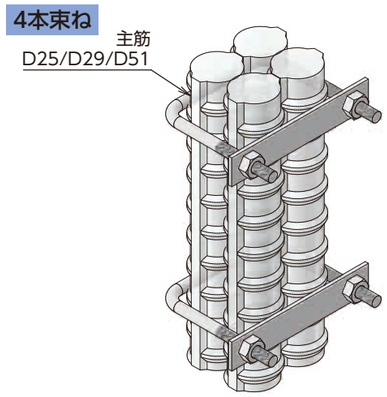
用　途

主筋と主筋の固定用

横2本束ね

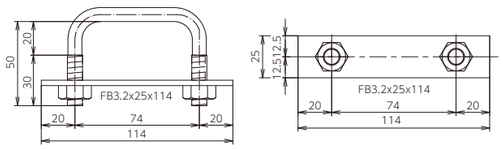


4本束ね

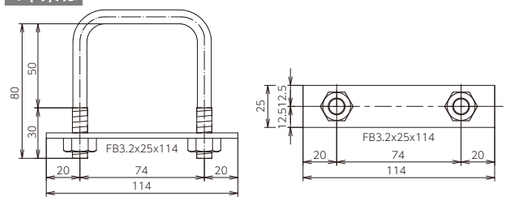


製品図面（例 D29×D29用）

横2本束ね



4本束ね



※金具は兼用ではありません。
※製品の寸法・形状・材質は品質改善の為、予告なく変更することがあります。

設計強度

KN/ヶ所
(t/ヶ所)

(横2本束ね/平板 t3.2)

規格	最大荷重(破断)	許容支持力※	安全率(F)
主筋 D25/D29/D51	90 (9.0)	45.0 (4.5)	F=2

●最大荷重は社内試験の数値を引用しています。

(4本束ね/平板 t3.2)

規格	最大荷重(破断)	許容支持力※	安全率(F)
主筋 D25/D29/D51	55 (5.5)	27.5 (2.75)	F=2

●最大荷重は社内試験の数値を引用しています。

取付の注意点

※ **重ね継手1ヶ所当り2ヶで固定してください。**重ね継手部の全数(半数)に使用し、未使用ヶ所は番線等で補強してください。

※ 主筋は可能な限りリブの凹凸が噛み合うように固定してください。

※ ディープソケット#17をご用意ください。
締付トルクは15N･m以上30N･m以下の範囲で管理してください。

※ 主筋は必ず同一の径でご使用ください。

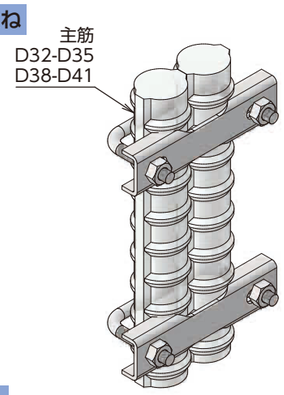
無溶接金具 ❸ 主筋重ね継手固定金具〈コの字座金〉

適合サイズ **主筋 D32-D35 D38-D41**

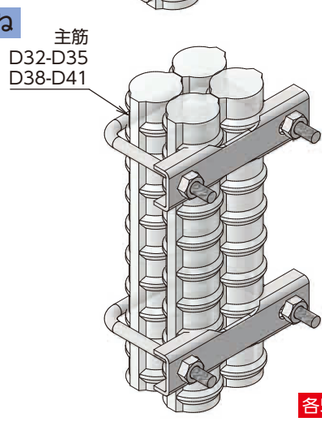
用　途

主筋と主筋の固定用

横2本束ね



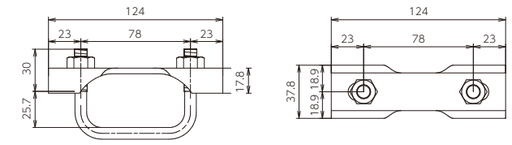
4本束ね



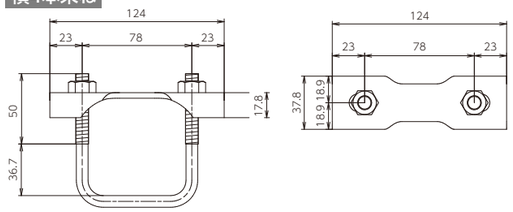
各50個入り

製品図面（例 D32×D32用）

横2本束ね



横4本束ね



※1箱50個入りです。
※製品の寸法・形状・材質は品質改善の為、予告なく変更することがあります。

設計強度

KN/ヶ所
(t/ヶ所)

(横2本束ね/板厚 t=4)

規格	最大荷重(破断)	許容支持力※	安全率(F)
主筋 D32～D41	90 (9.0)	45.0 (4.5)	F=2

●最大荷重は社内試験の数値を引用しています。

(4本束ね/板厚 t=4)

規格	最大荷重(破断)	許容支持力※	安全率(F)
主筋 D32～D41	90 (9.0)	45 (4.5)	F=2

●最大荷重は社内試験の数値を引用しています。

※端数出荷には手数料がかかります。
詳しくは最寄りの営業所までお問い合わせください。

取付の注意点

※ **重ね継手1ヶ所当り2ヶで固定してください。**重ね継手部の全数(半数)に使用し、未使用ヶ所は番線等で補強してください。

※ 主筋は可能な限りリブの凹凸が噛み合うように固定してください。

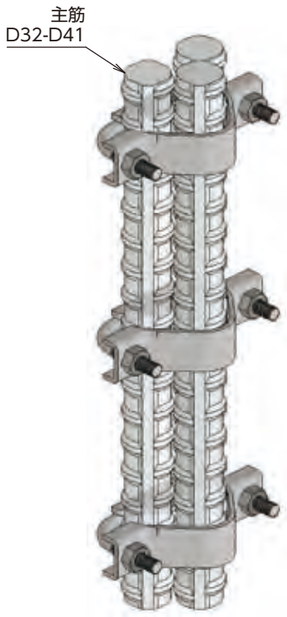
※ ディープソケット#17をご用意ください。
締付トルクは20N･m以上40N･m以下の範囲で管理してください。

※ 主筋は必ず同一の径でご使用ください。

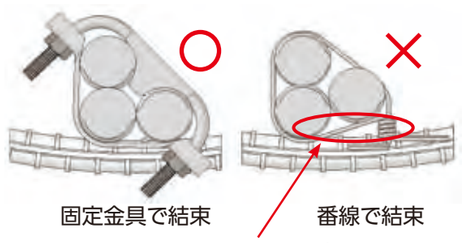
無溶接金具 ❸ 主筋重ね継手固定金具〈3本束ね〉

適合サイズ 主筋 D32-D35 D38-D41

用　途



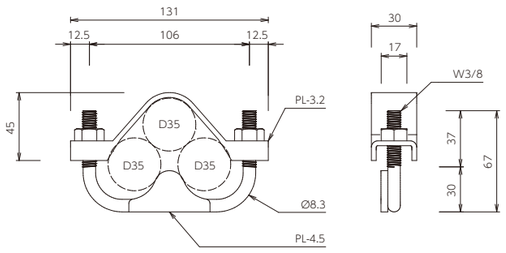
主筋の形状の維持ができる!



隙間を防止することができます

各45個入り

製品図面（例 D35W×D35用）



※1箱45個入りです。
※製品の寸法・形状・材質は品質改善の為、予告なく変更することがあります。

取付要領

設計強度

KN/ヶ所
(t/ヶ所)

(3本束ね/板厚 t=3.2)

規格	最大荷重(破断)	許容支持力※	安全率(F)※
D32/D35/D38/D41 3個/主筋1組	63 (6.3)	21 (2.1)	F=3
D32/D35/D38/D41 2個/主筋1組	47 (4.7)	11 (1.1)	F=4

●最大荷重は社内試験の数値を引用しています。
●主筋位置を維持する事を優先しているため安全率が他のものより高くなっております。
※端数出荷には手数料がかかります。
詳しくは最寄りの営業所までお問い合わせください。

金具の対応表		
束ね筋	単筋	金具の種類
D41W	D41	D41用
D41W	D38	D38用
D38W	D38	
D38W	D35	D35用
D35W	D35	
D35W	D32	D32用
D32W	D32	

取付の注意点

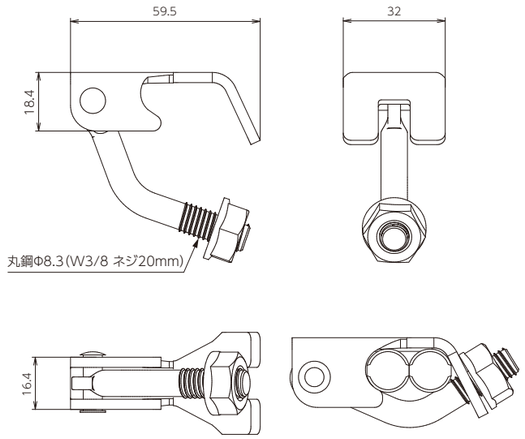
※ **重ね継手1ヶ所当り2～3ヶで固定してください。**重ね継手部の全数使用、未使用に関わらず全箇所番線で固定してください。
※ 主筋は可能な限りリブの凹凸が噛み合うように固定してください。
※ ディープソケット#17をご用意ください。
締付トルクは20N･m以上30N･m以下の範囲で管理してください。
※ 金具の対応表以外の組合せでの使用はできません。

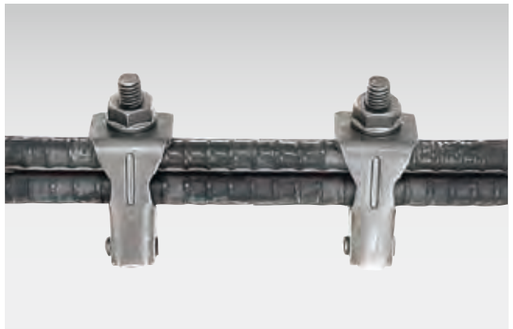
無溶接金具 ❹ フープバンド

<特許出願中>

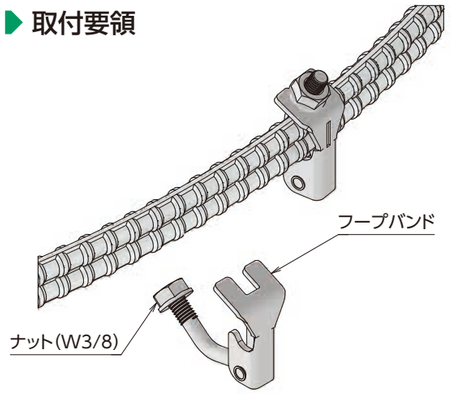
適合サイズ D13×2専用

製品図面（例 D13×2用）





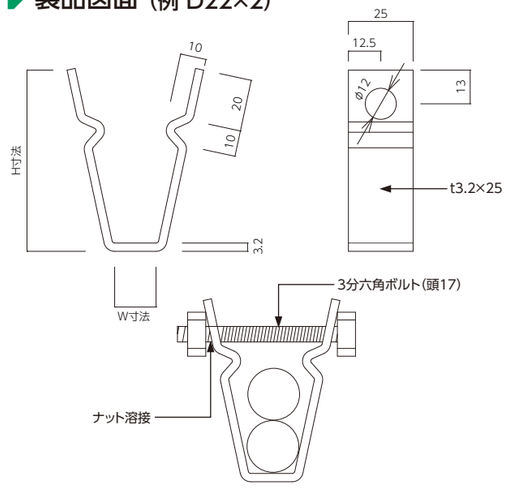
取付要領



無溶接金具 ❹ フープバンド

適合サイズ D16×2～D25×2

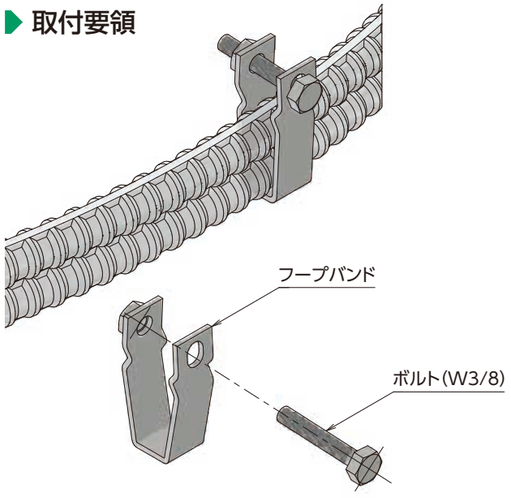
製品図面（例 D22×2）



取付の注意点

※ 帯筋の重ね継手1ヶ所当り1ヶ～2ヶで固定してください。
※ ディープソケット#17をご用意ください。
締付トルクは10N･m以上15N･m以下の範囲で管理してください。
※ フレアー溶接の強度を持ち合せた金具ではありません。

取付要領



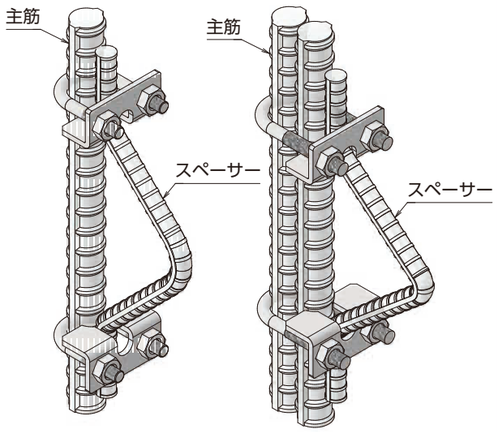
※製品の寸法・形状・材質は品質改善の為、予告なく変更することがあります。

無溶接金具 ❺ スペーサー固定金具〈L型座金〉

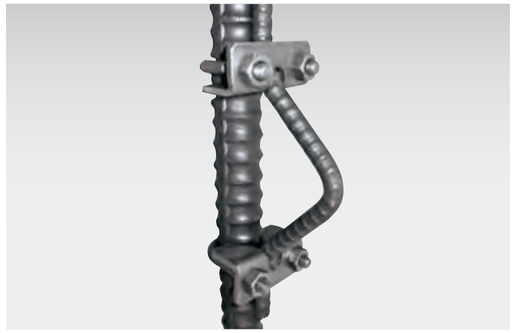
適合サイズ 主筋 D22～D41
スペーサーD13専用

用　途

主筋とスペーサーの固定用

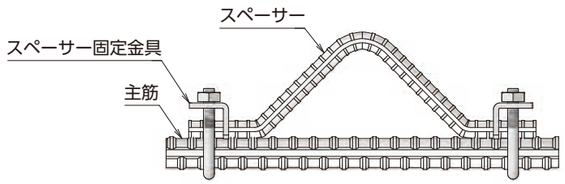


※主筋束ねをご入用の際は最寄りの営業所までお問い合わせください。

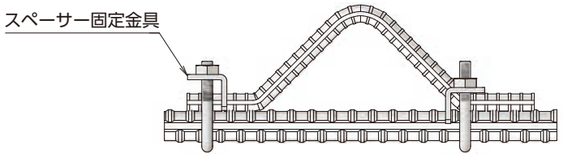


取付要領

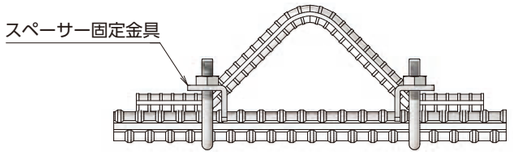
❶ **仮り止め**
座金とUボルトを主筋に仮り止めした後スペーサーを入れる。



❷ **中央に寄せる**
スペーサーの中央に座金を寄せながら片方ずつ締めていく。



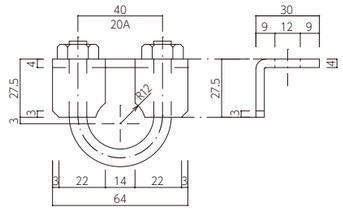
❸ **締める**
スペーサーの立ちを確認し固定する。



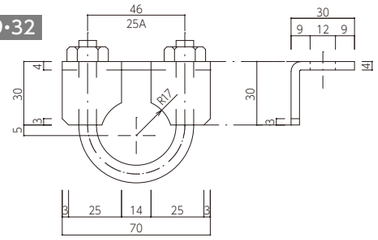
※スペーサーは別売りになりますので、ご支給頂くか、ご注文を承ります。

製品図面

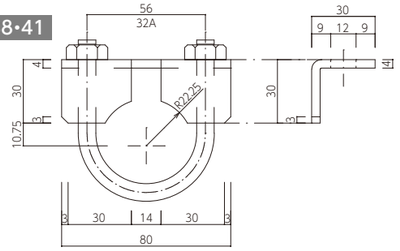
D22



D25･29･32



D35･38･41



※製品の寸法・形状・材質は品質改善の為、予告なく変更することがあります。

取付の注意点

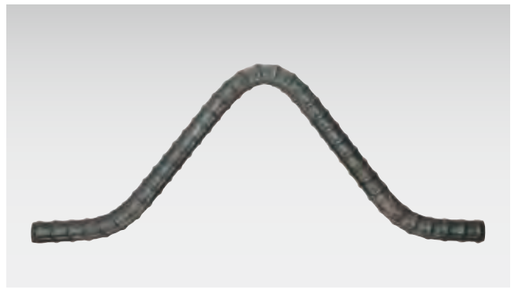
※ **スペーサー1ヶ所当り2ヶの金具で取付け**、金具をスペーサーの中央に向かって押込むように取付けてください。座金の切欠きがスペーサーの横倒れを防止します。

※ 鉄筋スペーサーがD16の場合は座金での対応が可能です。

※ ディープソケット#17をご用意ください。
締付トルクは10N･m以上15N･m以下の範囲で管理してください。

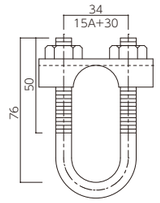
無溶接金具 ❺ スペーサー固定金具〈コの字座金〉

適合サイズ 主筋 D22～D41
スペーサーD16以上

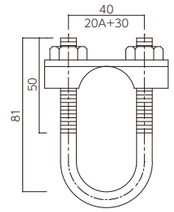


※仕様につきましては最寄りの営業所までお問い合せをお願いします。

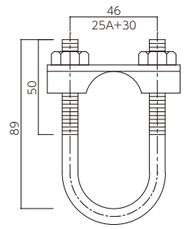
D22



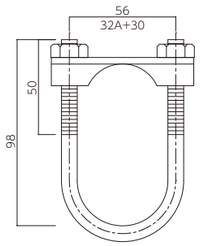
D25･29



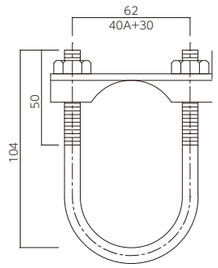
D32･35



D38･41



D51

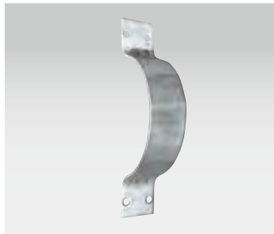


※D22～D41の主筋束ねの場合はネジ長は+50mmとなります。
D51の主筋束ねにつきましては最寄りの営業所までお問い合わせください。

SPスペーサー（杭用スペーサー）

※SS400製作可能です

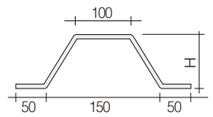
SPスペーサーは、場所打ちコンクリート杭の鉄筋かごの"横かぶり"の確保に使用します。SPスペーサーは、ネジ止め、または溶接により固定します。



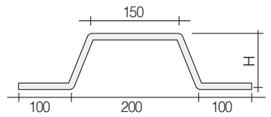
※無溶接Rタイプ（孔アキ）

※無溶接SPスペーサー（孔アキ）

一般用



公団用



上記H寸法（かぶり）とプレートの厚みは現場の仕様に合わせて製作します。

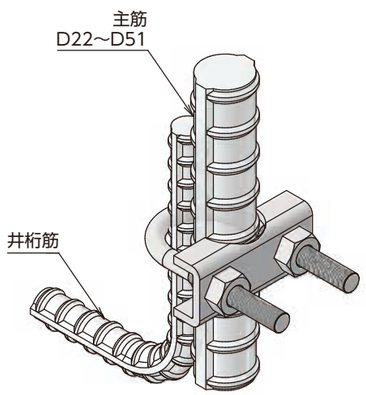
※仕様につきましては最寄りの営業所までお問い合せをお願いします。

無溶接金具 ❻ 井桁筋固定金具

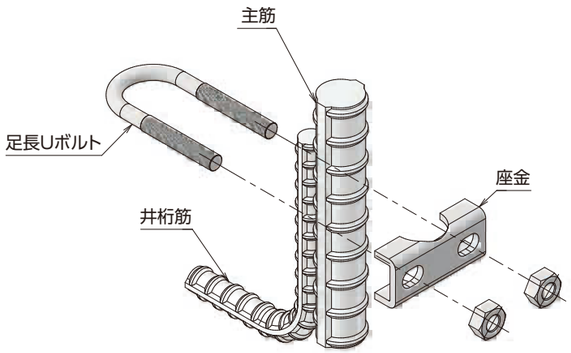
適合サイズ **D22～D51**

用　途

主筋と井桁筋の固定用

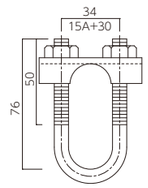


取付要領

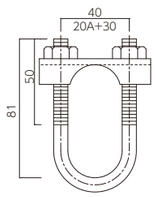


製品図面

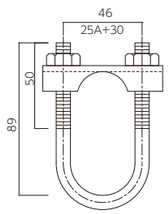
D22



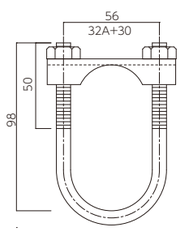
D25･29



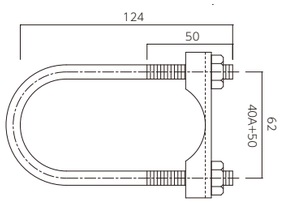
D32･35



D38･41



D51



※上記の組合せ以外については最寄りの営業所までお問い合わせください。
※製品の寸法・形状・材質は品質改善の為、予告なく変更することがあります。

取付の注意点

※ 数量についてはお問い合わせください、未使用ヵ所は番線等で補強してください。

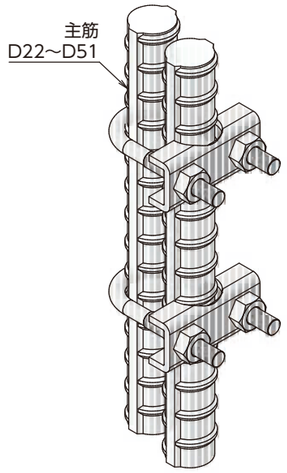
※ ディープソケット#17をご用意ください。
締付トルクは20N･m以上40N･m以下の範囲で管理してください。

無溶接金具 ❸ 主筋重ね継手固定金具

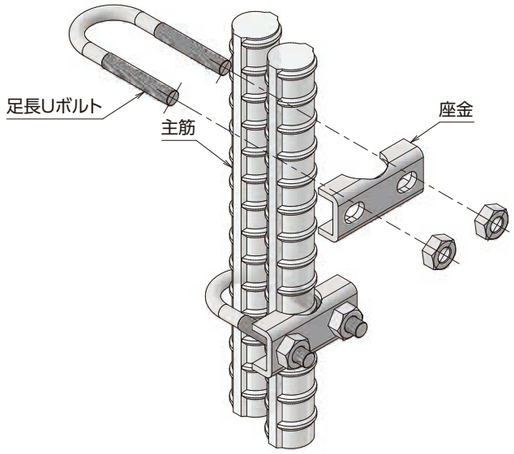
適合サイズ **主筋 D22～D51**

用　途

主筋と主筋の固定用

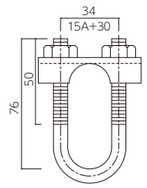


取付要領

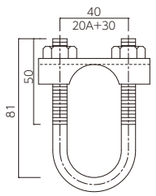


製品図面

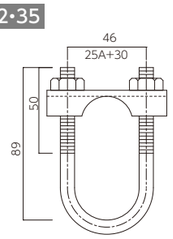
D22



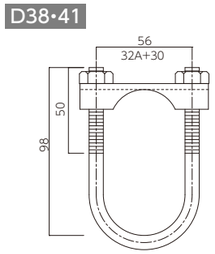
D25･29



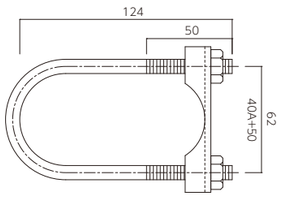
D32･35



D38･41



D51



※製品の寸法・形状・材質は品質改善の為、予告なく変更することがあります。

設計強度

KN/ヶ所
(t/ヶ所)

(縦2本束ね)

規格	最大荷重(破断)	許容支持力※	安全率(F)
主筋 D22～D51 × D22～D51	90 (9.0)	45.0 (4.5)	F=2

●最大荷重は公的機関(引張試験報告書)からの数値を引用しています。

取付の注意点

※ **重ね継手1ヶ所当り2ヶで固定してください。**重ね継手部の全数(半数)に使用し、未使用ヶ所は番線等で補強してください。

※ 主筋は可能な限りリブの凹凸が噛み合うように固定してください。

※ ディープソケット#17をご用意ください。
締付トルクは20N･m以上40N･m以下の範囲でで管理してください。

補強リング

京都スペーサーの「補強リング」は、場所打ちコンクリート杭の鉄筋かごを無溶接で組み立てる際の補強材です。
主筋と補強筋を固定するUボルト・ナットも付属します。

鉄筋かごを構成する補強部材の寸法精度はとても重要で、中でも補強リングの製造精度は杭全体の品質を決定づけると言っても過言ではありません。
独自の加工技術により高精度に仕上げた「補強リング」は杭全体の品質向上に貢献します。

特 長

本製品は(一社)日本基礎建設協会が発行している『場所打ちコンクリート杭の鉄筋かご無溶接工法設計・施工に関するガイドライン』に記載されている補強リングの規格に対応し、ニーズに合わせてオーダーメイド製作いたします。

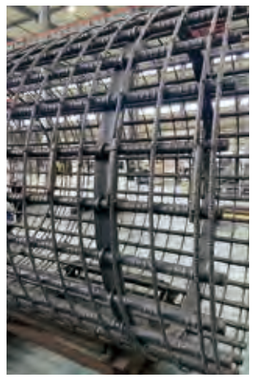
納 期

補強リングの仕様や数量により製作日数は大きく変わります。詳しくは最寄りの営業所までお問い合わせください。

梱 包

梱包高さは1,500mm前後を推奨します。
(梱包高さは要相談)
梱包本数は補強リングの仕様により異なります。
詳しくは最寄りの営業所までお問い合わせください。

Uボルト・ナット



フランジナット
(セレート付き・M12)

ソケット

荷崩れ防止クリップ

特許番号 第7334970号

補強リングの荷崩れを防止するクリップを使用しています。
保管時の荷崩れを防止する効果があります。

※補強リングのサイズにより使用できない場合があります。

バリエーション

フラットバー 一段

フラットバー 二段

アングル 一段

アングル 二段

※穴ピッチは変更できます。　※二段とする場合は最寄りの営業所までご連絡ください。

アングルリング加工外径一覧

外径	585	600	650	700	750	800	850	900	950	1000	1050~1300	1350~2200	2250~
L6*50	※												要確認
L6*65													
L6*75													
L8*65													
L9*75													
L12*75													
L7*90													
L7*100													
L10*90													
L10*100													
L13*90													
L13*100													

※φ600未満のサイズについては最寄りの営業所までお問い合わせください。
※φ2200以上はロール材発注となるため最寄りの営業所までお問い合わせください。

FBリング加工外径一覧

外径	400	450	500	550	600	650	700	750	800	850	900	950	1000	1100	1200	1300	1400	1500	1600	1700~
FB6*50~90																				要確認
FB9*50~90																				
FB12*50~100																				
FB16*65~125																				
FB19*75~200																				
FB22*90~200																				

※φ1700以上はロール材発注となるため最寄りの営業所までお問い合わせください。

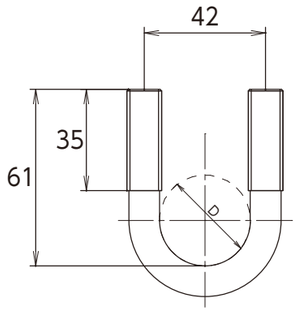
大阪工場(大阪府堺市)

半田工場(愛知県半田市)

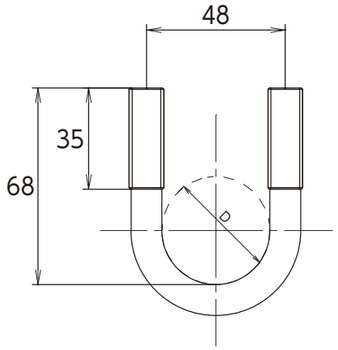
京都スペーサーの補強リングは、大阪工場(大阪府堺市)と半田工場(愛知県半田市)から、全国のお客様へお届けしています。

製品仕様書
御承認願図

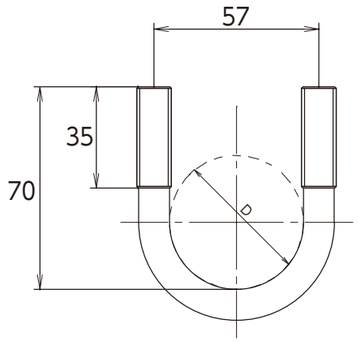
【20A】



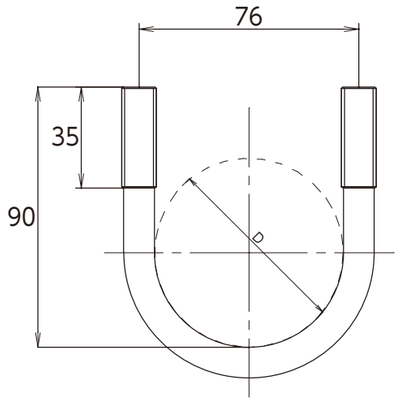
【25A】



【32A】



【50A】

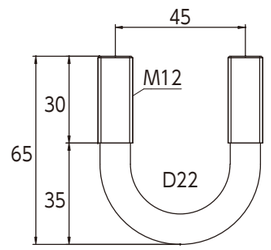


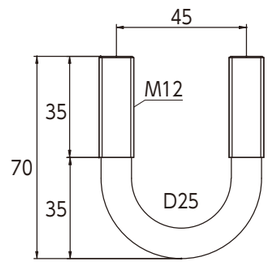
規格	D
20A(M12)	D22・D25
25A(M12)	D29・D32
32A(M12)	D35・D38・D41
50A(M12)	D51

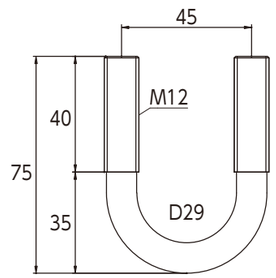
商品名	Uボルト　M12		
形　式	標準寸		
縮　尺	Non	日付	2021.07.29
材　質	線材：SS440		

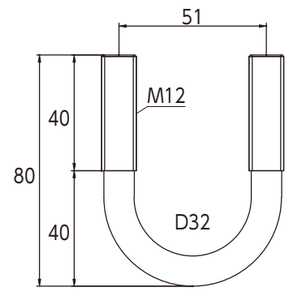
株式会社 京都スペーサー

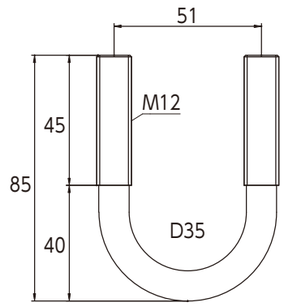
製品仕様書
御承認願図

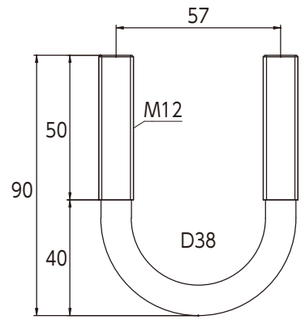


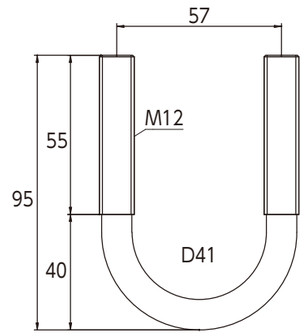












商品名	Uボルト　M12		
形　式	(一社)日本基礎建設協会ガイドライン仕様		
縮　尺	Non	日付	2021.07.29
材　質	線材：SS440		

株式会社 京都スペーサー